

01	十勝・持続可能な観光スタイル推進事業	カテゴリー	ゼロカーボン、地域資源、産業振興
		関連するSDGsのゴール	
02	【十勝ゼロカーボン推進事業】脱炭素ライフスタイル促進事業	カテゴリー	ゼロカーボン、DX、地域交通、教育、環境生活
		関連するSDGsのゴール	      
03	【十勝ゼロカーボン推進事業】再生可能エネルギー利活用促進事業	カテゴリー	ゼロカーボン、地域資源、担い手確保・育成、教育
		関連するSDGsのゴール	 
04	【十勝ゼロカーボン推進事業】十勝農業イノベーション加速化事業	カテゴリー	ゼロカーボン、農林水産業、環境生活
		関連するSDGsのゴール	 
05	【十勝ゼロカーボン推進事業】オール十勝・森と木のゼロカーボン普及啓発事業	カテゴリー	ゼロカーボン、地域資源、産業振興、農林水産業、環境生活
		関連するSDGsのゴール	
06	多様な人材の活躍による地域づくり事業	カテゴリー	移住交流、担い手確保・育成
		関連するSDGsのゴール	  
07	とかち“いいね”魅力拡大事業	カテゴリー	産業振興
		関連するSDGsのゴール	    
08	宇宙産業理解促進事業	カテゴリー	移住交流、産業振興
		関連するSDGsのゴール	  
09	農業分野における人材確保対策事業	カテゴリー	移住交流、担い手確保・育成、教育
		関連するSDGsのゴール	  
10	十勝地域輸出拡大促進事業	カテゴリー	産業振興
		関連するSDGsのゴール	
11	農畜産物消費拡大事業	カテゴリー	地域資源、農林水産業
		関連するSDGsのゴール	 

12	とかちの漁師エナジープロジェクト	カテゴリー	担い手確保・育成、農林水産業
		関連するSDGsのゴール	 
13	耕地防風林造成技術推進事業	カテゴリー	ゼロカーボン、地域資源、担い手確保・育成、産業振興、農林水産業
		関連するSDGsのゴール	  
14	交通モードの利活用により地域の内外をつなぐ交流人口拡大推進事業	カテゴリー	移住交流、地域交通、ゼロカーボン
		関連するSDGsのゴール	   



01 十勝・持続可能な観光スタイル推進事業

カテゴリー

ゼロカーボン、地域資源、産業振興

事業概要（令和4年）

令和3年12月の「ゼロカーボン行動 十勝宣言」の発出し、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組の機運醸成に取り組む中、道内唯一のナショナルサイクルルート「トカプテ400」の指定や、「日高山脈襟裳国定公園」の国立公園化の動きなど、環境と観光が共生した取組をする好機となっています。

この好機を捉え十勝ならではの環境負荷の少ない新たな旅のスタイル「持続可能な観光スタイル」を推進し、その優位性について検証します。



モニターツアーの様子

● 令和4年度の主な実績

モデルコース検証のためのモニターツアーを実施。また、観光DX推進の観点からオンラインツアーの効果について検証し、今後の持続可能な観光スタイルを推進するためのプロモーション動画を作成しました。さらに、これらの企画内容の検討、結果共有のためのワークショップを開催しました。

関連するSDGsのゴール



02 【十勝ゼロカーボン推進事業】 脱炭素ライフスタイル促進事業

カテゴリー

ゼロカーボン、DX、地域交通、教育、環境生活

事業概要（令和4年）

2050年の「ゼロカーボン北海道」の実現を目指し、道民の皆様一人一人に、環境に優しいライフスタイルを選択していただけるよう体験イベントの実施や、施設見学会、啓発パンフレットなどを作成して普及啓発を行っています。



啓発パンフレット
「ゼロカーボンとかちSTYLE」



高校生向け施設見学バスツアー

● 令和4年度の主な実績

道民の皆様の生活スタイルを見直すきっかけとなるような事例を掲載したパンフレットを作成しました。

また、高校生向けバスツアーを企画し、脱炭素先行地域に選定された上士幌町が実施しているドローン配送による町民向けの買い物支援サービスや自動運転EVバスによる実証事業の取組、バイオガスプラントの見学などを実施しました。

関連するSDGsのゴール



03 【十勝ゼロカーボン推進事業】
再生可能エネルギー利活用促進事業

カテゴリー ゼロカーボン、地域資源、担い手確保・育成、教育



次世代自動車研究会

事業概要（令和4年～令和6年）

「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、十勝の優位性を発揮するバイオマスや太陽光などの再生可能エネルギーの利活用を図るため、一般道民に再生可能エネルギーやゼロカーボンの理解を深める普及啓発活動や次世代自動車の導入を推進しています。

● 令和4年度の主な実績

次世代自動車研究会にて、EV関連データの情報共有や各種意見交換、試乗イベントを開催した他、小学生向け燃料電池車模型の工作教室や、企業における省エネ手法の紹介を行うセミナーなどを実施しました。

関連するSDGsのゴール



04 【十勝ゼロカーボン推進事業】
十勝農業イノベーション加速化事業

カテゴリー ゼロカーボン、農林水産業、環境生活



消化液の実証成果をまとめた冊子

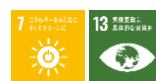
事業概要（令和4年～令和6年）

人口減少に伴う労働力問題の顕在化と合わせて気候変動に伴う災害の頻発やコロナ禍など農業を取り巻く環境が大きく変化する中で、先端技術の導入や多様な担い手の確保、十勝ブランドの強化、環境負荷軽減の取組を通じて農業のイノベーションを加速化させ、環境と調和した生産性と持続性が両立した農業の確立を目指します。

● 令和4年度の主な実績

消化液の有効活用を進めるため、管内現地ほ場にて実証試験を行い、試験より得られた成果をまとめた冊子を作成し、各市町村やJA、関係機関等へ配布しました。

関連するSDGsのゴール





05 【十勝ゼロカーボン推進事業】オール十勝・森と木のゼロカーボン普及啓発事業

カテゴリ

ゼロカーボン、地域資源、産業振興、農林水産業、環境生活



小学生による植樹（十勝圏域木育フェスタ）

事業概要（令和4年～令和6年）

豊富な森林資源や木育活動の輪を活かし、森林の育成や木質バイオマス等の利用を通じたゼロカーボンの普及啓発を推進するため、「オール十勝・森と木のゼロカーボン」を標語にした普及啓発イベントの開催と、暖房用木材バイオマス向け道有林材の販売を行います。

● 令和4年度の主な実績

木の暖房フェスタ（R4. 8月）では、木質バイオマス燃料ストーブの展示・実演、森林・林業のパネル展示等を行い、道内外から約300名が参加しました。

十勝圏域木育フェスタ（R4. 10月）では、豊頃町の道有林内にて、植樹や木育マイスターによる薪割体験・木笛作りなどの体験プログラムを行い、小学生など約80名が参加しました。

関連するSDGsのゴール



06 多様な人材の活躍による地域づくり事業

カテゴリ

移住交流、担い手確保・育成



「十勝の仕事」をテーマにした動画制作の様子

事業概要（令和2年～令和4年）

十勝地域でも課題となっている人口減少問題対策のため、①若者の流出傾向が高いこと、②まちの魅力発信の必要性に関する意見が多いこと、に着目して「まちづくり」「ひとづくり」「しごとづくり」に視点をおき、地域住民のニーズや市町村等が抱える課題を把握し、具体的な対策を検討し、地方創生に向けた取組を推進しています。

● 令和4年度の主な実績

管外の大学生等のU I Jターンを促進するため、管内企業の仕事内容や職場環境の魅力等をPRするオンライン企業説明会を実施しました。また、教育局と連携し、高校生の地元定着や職業理解のため、新たな企業実習制度の実証事業や「十勝の仕事」をテーマとした動画制作・配信を実施しました。

関連するSDGsのゴール



十勝総合振興局

地域政策推進事業

帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

07 とかち“いいね”魅力拡大事業

カテゴリ

産業振興



十勝・日高フェアin大阪の様子

事業概要（令和3年～令和5年）

新型コロナウイルス感染症の影響により観光需要が低迷する中で、旅先としての十勝の認知度向上及び誘客促進を図るため、SNS等を活用した情報発信やプロモーションのほか、魅力的な観光地づくりに向けた取組を推進しています。

また、十勝の「食」の付加価値向上、ブランド化の取組、十勝製品のPR・販路拡大を併せて進める中で、十勝の認知度及び誘客促進のさらなる向上を図っています。

● 令和4年度の主な実績

十勝産品をPRするSNSキャンペーンの実施、十勝観光を紹介するパンフレットの作成、食と観光を一体的にPRするイベント「とかちフェア」を日高振興局と共催したほか、ワイン振興に取り組みました。

関連するSDGsのゴール



08 宇宙産業理解促進事業

カテゴリ

移住交流、産業振興



とかち宇宙フェアの様子

事業概要（令和3年～令和5年）

「北海道スペースポート」の整備が進捗する中、十勝の優位性を活かした宇宙関連産業の展開を図るため、道民及び産業界に対し、宇宙ビジネスの拠点化に向けたPRや、ロケット製造に関する新規産業及び衛星データ利用ビジネスの認知度向上など、宇宙関連産業に関する理解促進を推進しています。

● 令和4年度の主な実績

藤丸百貨店7階催事場にて、パネル展示やトークイベントを開催した他、宇宙関係企業・学術団体、起業家、管内大学生及びOB、管内高校生等と、宇宙ビジネスの未来を構想するアイデア会議を行いました。

関連するSDGsのゴール





09 農業分野における人材確保対策事業

カテゴリー

移住交流、担い手確保・育成、教育

事業概要（令和3年～令和5年）

農業現場における高齢化や後継者不足に対応し、農業分野の仕事がやりがいと魅力ある職業として、より多くの方々に知ってもらうため、「十勝農業のお仕事ガイド」を作成し、十勝農業を担う人材の確保と定着を図る取組を行っています。



音更高校での出前授業の様子

令和4年度の主な実績

退職予定の自衛官に対して、農業への理解を深めてもらうため、農業の仕事の内容や労働環境、求められる人材等についての説明会（全4回）及びインターンシップを実施しました。

また、普段農業と関わりの少ない普通科高校（音更高校）の1年生（93名）を対象に、農業へ関心をもってもらう取組として、出前授業や農場見学などを実施しました。

関連するSDGsのゴール



10 十勝地域輸出拡大促進事業

カテゴリー

産業振興

事業概要（令和3年～令和5年）

国や道の輸出拡大計画を踏まえ、農畜産物の輸出拡大に向けた取組を支援するにあたり、十勝においてどの課題の支援が効果的であるか、意見集約と課題を明確化するため、セミナーの開催などで事業者のニーズを把握し、関係機関で情報を共有することで、事業者のニーズに即した支援を実施します。



セミナーの様子

令和4年度の主な実績

農業者、関係団体を対象とした「十勝の食品・農林水産物 輸出拡大ステップアップセミナー」を開催し、食品・農林水産物の輸出をめぐる最新の情報提供と事業者のニーズ把握を行いました。

関連するSDGsのゴール



11 農畜産物消費拡大事業

カテゴリー 地域資源、農林水産業



チーズの道

事業概要（令和2年～令和4年）

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、イベントの縮小や学乳の停止などにより、牛肉や牛乳・乳製品の需要の落ち込みが激しいことから、十勝農畜産物の需要喚起及び需要拡大に資する取組のため、各種イベントや消費拡大PRを実施します。

● 令和4年度の主な実績

十勝和牛のPRを図るため、ECサイトやイベントでの販売や十勝和牛ガイドなどを作成し、関係機関等に配布しました。

生乳・乳製品では、「十勝アイスの道」を活用したクイズラリーや「北海道十勝チーズの道」を活用した応援キャンペーンなどを実施しました。

関連するSDGsのゴール



12 とかちの漁師エナジープロジェクト

カテゴリー 担い手確保・育成、農林水産業



勉強会（漁師プライムセミナー）開催

事業概要（令和3年～令和5年）

漁業後継者の育成や定着のため、未来志向を持った青年漁業者による取り組みを支援するとともに、水産業が活力ある魅力的な産業となるよう、専門家を招いた勉強会の開催や先進地の視察などを行い意識の醸成・向上を目指しています。

また、次世代を担う若者に水産業について広く認知していただけるよう、漁業の概要や魚食に関する食育授業を実施しています。

関連するSDGsのゴール



● 令和4年度の主な実績

国や道の試験研究機関の方を講師に招き、若手漁業者等を対象に海洋環境の変化や赤潮研究に関するセミナーを開催しました。

また、芽室町の一般社団法人ひふみよが運営する「あそぶ・食べる・学ぶ 風の子めむろ」への水産物提供と漁業者による出前授業を行いました。



13 耕地防風林造成技術推進事業

カテゴリ

ゼロカーボン、地域資源、担い手確保・育成、産業振興、農林水産業



十勝の耕地防風林

事業概要（令和3年～令和5年）

森林（又は並木）が持つ防風機能により農業被害や交通障害の防止に高い効果を発揮し、重要な景観要素となっている十勝地域の防風林について、地域の林業・農業関係者が連携し、農業者への意識調査や対応策の検討を行うとともに、防風林の効果等の理解促進を図るための出前講座の開催や、耕地防風林の造成指導の実施等により、地域の防風林の維持を促進しています。

● 令和4年度の主な実績

振興局（森林室・農務課）や研究機関等をメンバーとしたプロジェクトチームを設置し、課題の共有や防風林の効果検証等を実施したほか、農業大学校での出前講座の開催や、士幌高校と連携した防風林PR製品の製作等により、防風林の効果等の普及啓発を実施しました。

関連するSDGsのゴール



14 交通モードの利活用により地域の内外をつなぐ交流人口拡大推進事業

カテゴリ

移住交流、地域交通、ゼロカーボン



新たな交通旅行商品の実証事業
（電子チケット「トカチケ」の販売）

事業概要（令和3年～令和5年）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用減少が著しい公共交通の利用実態を把握した上で、地域内外に対する利用促進策の実施を通じた交流人口の拡大を図るため、官民・地域連携組織「十勝地域公共交通活性化協議会」を設立し、十勝地域が一体となって活性化を目指す取組を推進しています。

関連するSDGsのゴール



● 令和4年度の主な実績

今後の交流人口の拡大に向けて、地域住民向けワークショップを開催し地域公共交通の課題等を把握するとともに、管内自治体、交通事業者、観光関連団体等で構成する「交通旅行商品実証ワーキング」を設置し、各種交通モードを組み合わせた新たな交通旅行商品の内容や販売方法等を検討し、電子チケットの販売・発行サービス「トカチケ」で販売する実証事業を実施しました。